

久良岐の森で地元能楽師が出逢う悪魔&二十五絃箏者

能魔斗三重箏

のうまいさんじゆうそう



山井綱雄 (謡・能舞)



デーモン閣下 (朗読・歌唱・脚本)



中井智弥 (二十五絃箏)

令和8年 **10月24日 (土)**

開演 17:30 開場 16:30

会場 久良岐能舞台 庭園広場 (特設野外ステージ)

※雨天の場合は横浜市南公会堂で行います

全自由席 6,500円(税込)



先行発売 5月7日(木)~ 能舞台窓口&ホームページ&QR予約より

一般発売 6月1日(月)~ホームページ&チケットぴあ&QR予約より

予約



主催/問合せ

横浜市能楽堂 久良岐能舞台

045(761)3854

横浜市磯子区岡村8-21-7

《能魔中三重箏》

「能」楽師の山井綱雄、
「魔」性ロックアーティストのデーモン閣下、
二十五絃「箏」奏者の中井智弥。

異なる世界から生じた三名が出逢い、新たな芸能「能魔中三重箏」が生まれる。

『源氏物語』に着想を得て、能の名曲「野宮」「葵上」を題材に、六条御息所の胸に宿る
悲しみと激しい想いを、静かに、そして鮮烈に描き出す。



デーモン閣下の朗読・歌唱・脚本、山井綱雄の謡と舞、中井智弥の二十五絃箏

それぞれの響きが重なり合い、ひとつの世界を紡ぐ。

新能を思わせる能舞台庭園の野外特設舞台。

炎と闇、音と静寂が交錯する中で、日本の伝統芸能・楽の音と超界の技が溶け合い
新たな表現がいま、立ち上がる。



・デーモン閣下 [朗読 / 歌唱 / 脚本]

芸術性と娯楽性の融合、そして和の伝統芸能との共創は、約四十年にわたるライフワークである。
尺八・三橋貴風氏との主催朗読歌劇「デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration」は、二十六年目を迎え、
上演は九十三回を数える。能楽師・山井綱雄氏とは、津軽三味線・上妻宏光氏との「能舞音楽劇『義経記』」
などで共演を重ねてきた。さらに、笛方・一噌幸弘氏との『未来の古典』創作活動「幽玄悪魔」や「冬月能」
(豊田能楽堂) など、十年以上にわたり活動を継続している。
上海万博では文化交流大使を務め、国際的な舞台にもその活動を広げてきた。
広島県がん検診啓発特使、早稲田大学相撲部特別参与、厚生労働省「上手な医療のかかり方」名誉大使など、
多方面で社会的役割も担う。地球デビュー四十一年目の本年、Rockな魔楽団・聖飢魔IIは再集結期間を
暫定延長。大黒ミサツアー「Season II」を五月から九月にかけ、全国二十カ所で開催する。



・山井綱雄 [謡 / 能舞] (磯子区在住)

金春 (こんばる) 流能楽師。重要無形文化財 (総合指定) 保持者。
(一社)「能の心を未来に伝える会」代表理事。(公社)「能楽協会」本部理事。
(公社)「金春円満井会」常務理事。(公社)「芸団協」実演芸術振興委員。
5歳で初舞台以降数々の能楽大曲秘曲を披演。能講座学校公演海外公演多数開催。
デーモン閣下はじめ他ジャンル芸術家との共演創作作品多数。金春流は能楽最古の流派。
能楽に内包する古来からの日本の心を説き明かし本当の「日本の心」の復活と啓蒙活動に奔走している。
2025年日本政府主催クールジャパン「CJPF アワード 2025 ムービー部門」にてグランプリ受賞。



・中井智弥 [二十五絃箏]

東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。伝統的な箏や地歌三絃の演奏も行いつつ「二十五絃箏」の
演奏をメインに活動。NHK-Eテレ「すごいぞにつぼん! 古典芸能・最新形」等に出演。
これまでソロアルバム7枚リリース。
海外公演では外務省や大使館等のイベントにて文化交流を担う。日本・スウェーデン外交関係樹立
150周年記念イベントに出演しオープニングコンサートを飾る。
「ART 歌舞伎」、「歌舞伎刀剣乱舞」(月刀剣縁桐・東鑑雪魔縁)に出演・音楽を担当。
三重県文化功労賞受賞。芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。



《アクセス》



Google マップで開く

- ・京急「上大岡駅中央改札口」⇒京急バス上7系統、横浜市営バス64系統⇒「笹堀」下車 (10分)
- ・JR「磯子駅」⇒横浜市営バス64・78系統⇒「笹堀」下車 (15分) ※「笹堀」から徒歩7分
- ・京急「上大岡駅」中央改札口を出て右の階段を上り裏通りへ (タクシーで5分、約1,000円)

